

令和4年度 河川等水質検査結果

令和4年12月8日、12日採水

	調査地点	類型	水温 (°C)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)
その他	烏川	E	14.5	7.7	0.9	1未満	9.9
	仲川	E	14.1	7.4	1.8	2.2	10.0
	宮川	E	12.0	7.5	0.9	1.7	11.0
	唐人川	E	21.2	8.1	1.1	1未満	8.0
	川奈川	E	13.0	7.6	1.0	1.6	11.2
	富戸川	E	25.4	7.5	2.9	13.7	12.6
	対島川	E	10.3	7.8	1.0	1未満	10.8
	八幡野川	E	9.4	7.7	1.2	7.0	9.0
一碧湖	ボート乗場	C	8.8	8.0	-	1.9	10.2
	中央部	C	9.1	7.9	-	2.0	10.2
	荻取水口	C	9.0	7.8	-	2.8	9.8
	橋大池側	C	9.6	7.8	-	2.0	10.4
	沼池	C	10.0	7.2	-	1.2	9.8
伊東大川支流	本郷川	B	13.0	7.6	4.8	1未満	8.8
	荻水路	A	8.8	7.5	5.1	1.0	10.0

生活環境の保全に関する環境基準（河川）抜粋

類型	利用目的の適応性	基準値			
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)
A	水道2級、水浴	6.5~8.5	2mg/以下	25mg/以下	7.5mg/以下
B	水道3級	6.5~8.5	3mg/以下	25mg/以下	5mg/以下
C	水産3級、工業用水1級	6.5~8.5	5mg/以下	50mg/以下	5mg/以下
E	工業用水3級、環境保全	6.5~8.5	10mg/以下	※	2mg/以下

※ ごみ等の浮遊が認められないこと

調査結果について

一部の河川においてBODが高い数値となりましたが、概ね良好な結果となりました。BODの数値が高い河川は生活雑排水の放流が原因と推察します。また、唐人川と富戸川は水温が非常に高いですが、温泉排水の放流が原因と思われます。